

自蹊庵便り

令和七年 睦月

NO 172

〔新年の御挨拶〕

紺碧の空を写して 初日の出

九十九里浜の海に漂ふ

皆様明けましておめでとうございます。

本年も皆様と共に一歩一歩丁寧に歩んで

まいりたいと思います。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

世界の喧噪をよそに、穏やかな年明けに
ほっといたしております。

日本という極東の小さな島国の風光明媚
な国が、他国に脅かされることなく、平穏
でありますように…と、初日の出にしみじ
みと祈った元旦にございます。

昨年は能登半島の災害からのスタートで
したので、今年の正月は初詣に出かけられ
た方も多く、シンプルに平穏無事を祈られ
たのではないのでしょうか。私の祈りはい
つも一貫しております。地球の営みが健や
かでありますよう、自然が秩序正しく守ら
れていきますように…と。只今は極寒の中
にあります。二月、三月梅待ち月にも

芽吹き健やかにて笑山を迎え、四月には日
本中が桜の花あかりに染まります。花を愛
で、五月の新緑を愛で、六月七月、佇まい
も涼しく、夏衣の風情を楽しみ、秋に至っ
ては、刻々と移りゆく紅葉を楽しみとして
きた日本民族は自然の営みの美しさに育ま
れてきた民族なのです。

故に自然の中に神おわしますこと畏敬の
念を忘れぬ謙虚な民族だと思っております。

天災の多い国であることの背中合わせに大
自然の恩恵はあり、であるがゆえに、多く
の知恵を授かった民族だと思っております。

ただ一つ残念に思いますことは、豊かな
恵みに胡座をかくといいますか、恵み豊か
な大地が農薬漬けになり、このままでは土
の回復力の方が追いつかないところまでき
ているのではないかと懸念しているところ
です。

大地は限りなく賢い知恵を持っています。
易しい大地は土が甘いのです。育てられた野
菜も米も甘いのです。

今年ももっと土と対話する一年でありたいと願っております。

皆様の健やかな一年を祈りつつ、年頭の御挨拶とさせていただきます。

鶴の茶寮亭主 半澤鶴子

令和七年一月吉日 乙巳

追伸

六年前、京都八瀬まなびやを立ち上げた時の言葉です。

今日の一日の大自然の恵みに感謝しまし
ょう

私達は自然界の恩恵を賜って存在している命
です

今日一日を生かされている奇跡に感謝
しましう

賜った命を大切に 素直に感謝し他の人と惜
しみなく分かちあいましう

お人との出逢いに感謝しその恩恵によって生
かされている自分を確認しあいましう

教室便り

東金教室は、新年より若干システムが変わります。

第二日曜日からは始まる三日間の茶事の内容について、土曜日の掃除と道具準備の参加人数が少ないため、一部の方に負担がかかり、十分な準備が整わない実情により、変更を試みます。皆様の意見を頂きながら、随時より良い改革をしまいたいと存じます。

土曜日 午前 掃除 道具点検

午後 懐石道具清め 食材準備

主菓子、干菓子作り

四時〜 茶の湯一般(稽古も含む)

五時〜五時半 終了

宿泊者は、夕食後、八時迄懐石の下準備の御協力をお願いします。

日曜日 午前九時〜十一時半 料理実習

席入り 午前十一時四十五分

中立 午後二時

お見送り 午後四時

片付けと翌日準備の御協力をお願いします。

○皆様のお声をもとに、日曜日および

月曜日は、今迄と同じく初座、懐石、

後座(濃茶・薄茶)となります。

○前準備を充分にして当日の充実度をより高めることを目標に一部改善させていただきます。

月曜日 日曜日と同じとなります。

午前中 調理

午前九時〜十一時半 料理実習

席入り 午前十一時四十五分

中立 午後二時

お見送り 午後四時

片付けと翌日準備の御協力をお願いします。

◎本席での懐石の戴き方、お運びなどを

しっかり学びたい方は、日曜日および

月曜日のクラスをお勧めします。

火曜日

火曜日の特色は、御要望により、点心盛りとなります。

献立内容は同じですが、大徳寺弁当、松花堂などを使つての点心盛りを重点

とした学習となります。

(汁と煮物椀のみ別出し)

○席入りは後座からとなりますが、盛り込み時間により、汲み出しのみにて、外露地なしになります。

○最終日は、残りの食材の片付けも含み、水屋グループは水屋片付けを徹底し、終了を五時とします。

以上 土曜日の準備を含め、四日間の内容を新年から実施いたします。

右、宜しく御了承頂きたく、お願い申し上げます。

※なお、京都教室におきましては、大徳寺は従来通りです。八瀬のまなびやの学習の形が東金に習って若干改良をしていく予定です。

※京都の皆様の御要望をしっかりと検討した上で、四月の新学期には新たな実習に臨みたいと思います。

いずれも大切な時間と費用です。継続しやすく更なる充実を目指しての改良の試みです。

御意見、御要望をお待ち申し上げます。